

戦後  
日中友好  
日中不再

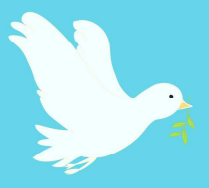
# 日本中国友好協会

## 苫小牧支部ニュース

発行所  
日本中国友好協会  
苫小牧支部  
苫小牧市有珠の沢町  
7-6-19伊藤方  
☎0144(72)5348

2017年3月5日

No. 49



### 美味しの中華料理を食べながら楽しむひととき

## 春節を祝い新会員を歓迎する会 11名の参加者が楽しく交流しました 2/4



出席者と蓬萊の店主「楊麗君さん」とで記念撮影

2月4日(土)に、「中国の春節を祝う会・新会員歓迎会」を中華料理店「蓬萊」で行いました。

今年の春節の祝日は、1月28日(土)で、休日期間は、1月27日(金)から2月2日(木)まででしたので、今年の春節を祝う会は終わって後になりました。



一人一人が話しました……藤島さん

で始めました。

餃子を初めとする中華料理を前にし、おいしく味わいながら、一人一人が旅行の感想や中国のこと、協会のことなどについて話をしながら、自己紹介が行われました。

◇中国語サークルの紹介  
小学生もいて、会員も増えてきているとのこと。

◇自身の協会との関わりの話と、駒澤大学にきた留学生とのつながりの話。

◇日本で就職し、今もつながりが続いていること

◇中国情勢を語りながらの中国語サークルの話。

◇中国語サークルの紹介  
小学生もいて、会員も増えてきているとのこと。

◇自身の協会との関わりの話と、駒澤大学にきた留学生とのつながりの話。

◇日本で就職し、今もつながりが続いていること

◇中国情勢を語りながらの中国語サークルの話。

◇中国語サークルの紹介  
小学生もいて、会員も増えてきているとのこと。

◇自身の協会との関わりの話と、駒澤大学にきた留学生とのつながりの話。

◇日本で就職し、今もつながりが続いていること

◇中国情勢を語りながらの中国語サークルの話。

との関係の話も。語学留学の体験の話も。

◇中国旅行の思い出話も。スケジュールがきつかったことや、食事が毎日同じようなものであきってしまった話も。

◇中国百科検定の紹介。  
学習会を続けていること、毎回、新しく参加してくれる人が増えていること、検定の勉強を通して中国を知ることが出来ていること。

など、一人一人の思いや感想が語られました。

特質したお話が、影浦さんが資料を配りながら話してくれた俳優の渥美清さんが、1962年HBC製作ドラマ「不知道」で、劉連仁さんを演じたことの報告でした。当別で劉連仁が発見されて4年後にテレビドラマになったこと、渥美清が演じていたことにみんな驚きました。残念ながら、ドラマのフィルムは残っていないという事です。

昨年9月に新しく会員になった斉藤秀夫さんから、中国旅行の感想を話しながらの紹介がありました。

「旅行へ行って大変勉強になりました。旅行へ行く前に感じていたことと、現地に行ってみてみたこととは全然違ってました。わかったことがたくさんありました。良い体験でした。」

その後楽しく交流が続き写真を撮って終了しました。終了後には、二次会へ行く方もいて、夜遅くまで交流が盛り上がりました。

**蓬萊で食事会をします**

春節の会や支部活動などでお世話になっている中華料理店「蓬萊」が、3月11日(土)で閉店することになりました。

そこで、お世話になった感謝を込めて、食事会を持つことにしました。次の日程で行いますので、参加希望の方は申し込み下さい。

3月11日(土)  
午後6時から  
会費 4000円  
※連絡先 伊藤さん  
☎72・5348  
※参加申し込み締切は、3月8日です。



新会員の斉藤さんが話しています



# 映画「母～小林多喜二の母の物語」を観て 10人で鑑賞

2月20日、「母」の映画をディノスシネマズ苫小牧で観てきました。この日は、小林多喜二が特高に虐殺された日です。支部として、この映画を多くの人とみようと呼びかけ、この日に設定しました。10人の方の参加をいただき、鑑賞しました。館内には40人程の観客がいて、侵略戦争と軍国主義に命をかけて闘った多喜二と支えた母セキの生き方をくみ入るように観ていました。



映画を観た後に交流をしています

観を終わった後、イオンの中でお茶を飲みながら交流をしました。一人一人が映画の感想や思いを話しました。戦争体験を通してひどい時代だったことや、わが子を信じ無償の愛で多喜二を支え続けたセキの姿に、あそこまでできる母の姿への感銘と自身の母と重ねたり、虐殺のひどい場面はなくソフトな映画だったが子ども達にも見て欲しいという山田監督の思いを語ったり、小林家と関わる三星の話があったりと、1時間程度尽きたことのない話で交流し合いました。まだ良い映画をみようと話し合いました。



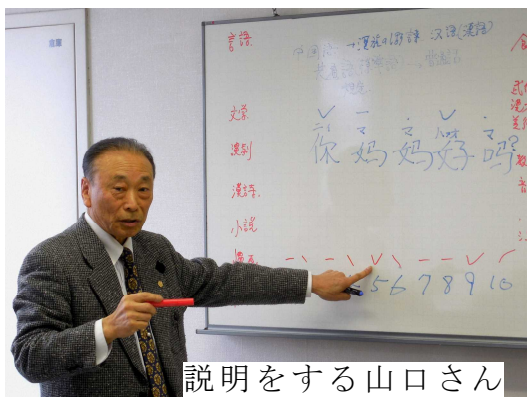
映画を観た後に交流をしています

2月14日(火)に、5回目の中国百科検定学習会を行いました。この日、新しく中村さんが白老から参加してくれました。知人の紹介で知ったそうで、中国をもっと知りたいというでした。うれしい学習会になりました。内容は、問題集の最後の部分「言語・文学、映画、食文化、文化・スポーツ・風俗習慣」でした。中国への理解を深めるためには大切な分野です。



問題を解き、話し合っ理解を深めています

残り、テキストを使い問題につながっているとこを中心にして内容を読み取り確認した後、問題を解きました。なんとか一通り終了することが出来ました。次回は問題を解いていきます。尚、支部の受験者は、河野、東条、藤島、葛保の4名の予定です。次回(3月20日)前の最後の学習会です。3月7日(火)午後1時半から中央図書館2階会議室で行います。



説明をする山口さん

中国語から始めました。言語の性質の概略を話した後、中国語の発音などについて中国語教室で指導をしている山口さんに説明してもらいました。ピンインのことなどわかりやすい説明でした。

中国の風俗習慣・芸術  
文化を学び合いました  
2/14

24日(金)の午後、6名の出席で理事会を行いました。議題の中心は、総会へ向けての「活動総括と方針」の話し合いでした。骨子の提案を受けて気がついたことを出し合いました。出た意見をもとに、原案を作成し、次回の理事会に提案をします。そして、総会で決定します。次回の理事会は、3月24日(金)午後1時半から中央図書館で行います。



理事のみなさん

理事会報告

## 日中友好協会 主催 第3回中国百科検定

理解は絆を強くする  
2017年3月20日(月)  
15時～15時50分  
札幌会場は、かでる2・7  
※現在、受験者受付中

## 日中友好協会苫小牧支部 2017年度総会までの準備日程

◎3月24日(金)午後1時半～中央図書館 方策針作成

◎4月9日(日)午後1時半～市民活動センター

## 中国百科検定 学習会の予定

3月7日(火)

※会場は、中央図書館研修室  
開始時刻は、13時30分  
※今回の検定に向けての最後の学習会になります。



## 中国東北地方(旧満州)歴史と文化の旅の報告 第5回

河野 紘・文

## 私とチチハル 斉齊哈爾(チチハル) 河野さん生誕の地で

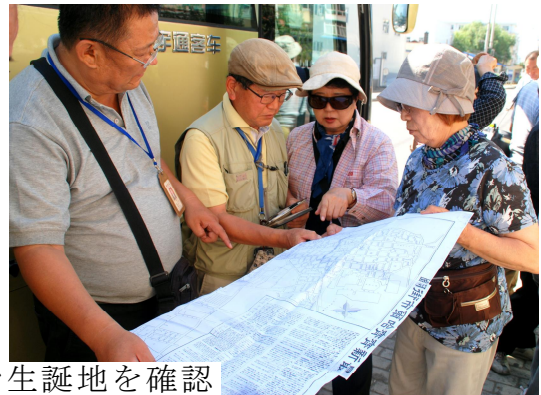
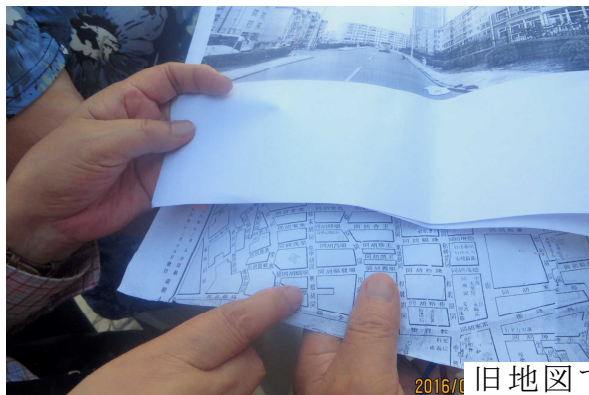


初回訪問時には、引き揚げた60年以上前の出来事、帰国後の父不在の残された母子の生活などの深い思いがわいてきたのを覚えています。今回は前回果たせなかった、私達姉妹が生まれ生活していた家の在ったところへ行くことができました。



素晴らしい天候の中、ハルビン市から高速鉄道でチチハル市に到着しました。チチハル市は黒竜江省第2の都市ですが、古くはこの街が省都だったのです。私は2度目の訪問でした。駅舎はほとんど同じでしたが、走行している車が新型でその多さには驚きです。初めて訪れた2004年は本当に感慨深いものでした。それは、私達姉妹が生まれ、そして、父と母子全員がそろって生活していた地だったからです。父が戦地に向かい2度と私たちの前に姿を現すことのなかった地です。その後、母は5歳を筆頭に2女1男の幼子3人を抱えて1年以上も命の危険に脅かせられながら転々とした生活を強いられました。

1945年当時の市街地図(現地ガイドさんが図書館で旧地図を見つけ持ってきた)で、ここがその地だとピンポイントで案内してくれました。しかし、私は全く記憶がないので、今は亡き父母たちが渡ってきた異国の地でどんな生活し、何を思い日常生活を送っていたのだろうと想像する。



母は「太陽灯」なるものをもつて町村を回っていたと話していました。その時の写真もどこからか手に入れたてっていました。そこで父と出会い結婚しました。

その後、昭和14年に当時の「満州国黒竜江省」の省都、チチハル市に赴任しました。父は日本人の学校で教鞭をとるだけでなく、現地の朝鮮人、ロシア人の学校で日本語を始め、「五協和」の日本軍国主義思想・皇国史観を子供たちに植え付けるべく教えていたようです。朝鮮人、ロシア人学校の校庭で朝鮮人、ロシア人の教員や子供たちに囲まれ、真ん中に座った父の集合写真が残されています。1945年8月9日のソビエト軍の中国東北への侵攻に備えて、それまで招集されていた居留成年男子を招集。いわゆる「根こそぎ招集」で1945年7月21日、父は招集されましたが、8月15日の終戦、そしてシベリア抑留になりました。母は、翌1946年8月、私達3人の幼児を抱え、何とか日本にたどり着くことができました。その後、父

の消息は途絶え、昭和37年(1972年)私の高校生時代に死亡公告を母が受け入れ葬儀を行いました。



んな事情で、チチハル市は私にとって特別な中国の都市です。

母から当時のチチハルでの生活のことをたくさん聞かせてもらいました。冬は雪が少なく、とても寒く、長ネギは家の外に置くとすぐにカチンカチンの凍結保存できる、レンガ造り家の壁はとても厚くオンドルを備えているのでとても暖かい。夏はからつとした気候で過ごしやすいつつなど聞かせてくれました。

また、父がロシア人のダンスパーティーに5歳の姉と一緒に連れて行って、ロシア人のきれいな女性と踊っていた父のことを姉が母に話したとも聞かせてくれました。私達母子にとっては短かい月日でしたが、それなりの平穏な生活を、戦後一変させた地でもありません。



斉齊哈爾日本小学校



妻と生誕の地で

前回記述しましたが、私の生まれた街、チチハルではいまだ日本軍が遺棄していた毒ガス兵器で被害を受けた人々が苦しい生活しています。隣国、中国の人々と友好関係を保つためには、決して忘れることのない被害者の思いに寄り添い、過去の過ちをしつかりと受け止め、それを伝えることが必須です。私たちの真の友好関係を築くため、ささやかですが私のできるところをこれからもしていきたいと思うのです。



## 中国語講座

山口晃

中国語に親しんでいますか。  
発音が難しいですね。  
がんばりましょう。

No. 27

今回は

## それはいい考えですね (表現) 「決まり文句」

☆ 意見、主張、アイデアなどに、それは良い考えですねと、賛成や同意を表す言葉です。

1. 好主意 ……いい考えですね

※ その他、ふだんよく使われる言い方

2. 好想法 / 好想法 / 好办法  
いい考えですね / いい方法ですね

好意見 ……いい意見ですね

☆ 賛同の言葉

1. 您说的对 ……おっしゃる通りです

2. 您的主意太棒了 ……とてもいい考えです

3. 这, 主意真好 / 对, 好主意  
この考えはいいですね そう、いい考えだ、ですね

楽しく交流  
中国語を学びませんか  
問い合わせは山口さん  
(☎) 72-3924

## 中国語会話サークル

- 毎週木曜日 午後6時～
- アイビープラザ
- 会費 月1000円
- ※いつでも入会できます

思想と信教の自由を守る苫小牧市民会議

講師 橋本 祐樹 弁護士

## 予防的に学ぶ、ナチスの手口とアメリカの手法

～緊急事態条項と経済的徴兵制を止めるために～

市内の労働組合、市民団体や宗教者が参加する「思想と信教の自由を守る苫小牧市民会議」は11日、市民会館で、戦前の紀元節を復活させた「建国記念日」に反対して始められた「2・11反戦苫小牧集会」を行いました。

安部関連法制(戦争法)により、自衛官のなり手が減少し、困窮な経済状況から若者が自発的に志願するような装いで入隊を促されているといわれます。

講師の橋本祐樹弁護士は、緊急事態条項と経済的徴兵制を止めるために「予防的に学ぶ、ナチスの手口とアメリカの手法」内容で話されま



講演する橋本氏



会場いっぱいの参加者

## 2・11 反戦平和集会を開く

また、基本的人権を脅かす「緊急事態条項」の危険性にふれ、アメリカの手法としての経済的徴兵制と共に、ナチスの手口としての緊急事態条項に反対し、多くの国民に伝えていくことの大切さを話されました。



自衛隊募集のコント

最後に、経済的徴兵制をわかりやすく説明する自衛隊勧誘模擬コントと、緊急事態条項を批判する「関白宣言」の替え歌「完パク宣言」を披露し、開場をわか

## 編集後記

少し暖かくなつて3月を迎えましたが、皆さんお元気で過ごしてでしょうか。2016年度最終号の支部ニュースをお届けします。学習会を開く旅に新たな参加者が増え、きた「中国検定学習会」も、検定試験に近づいてきました。学習会の成果が出る様に最後まで取組を大切にしたいですね。

(薦保記)